

明治安田生命と協定締結 町の健康増進を目指して

町は、明治安田生命保
険相互会社と9月6日、
役場で健康増進に関する
協定を締結しました。締
結式には、明治安田生命
郡山支店の大杉直支店
長と高橋町長らが出席
し、協定書に署名をしま
した。同社が全国各地で
展開する健康プロジェク

トの一環として、ノウハ
ウヤネットワークを活用
し、暮らしを豊かにする
ための取り組みを協働で
実施していきます。
また、併せて、健康増
進に資するための寄附金
贈呈式も行われ、目録約
20万円が高橋町長に手渡
されました。



▲協定書と目録を手にする大杉支店長（右）と高橋町長

マイナンバーカード 健康保険証として利用可能に

10月から順次、準備が
整った医療機関・薬局で
マイナンバーカードが保
険証として利用できるよ
うになります。現在、公
立藤田総合病院などで利
用可能です。自分の薬や
特定検診の情報を、ス
マートフォンやパソコン
などからオンライン上

（マイナポータル）でい
つでも確認でき、確定申
告の医療費控除が簡単に
できるようになるなど便
利です。利用の際は、自
分のスマートフォンやセ
ブン銀行ATMなどで事
前申し込みが必要です。
☎ 582-2114
 国税務住民課 住民係



▶このステッカーが貼ってある医療機関などで使えます

昨

今環境問題として挙げ
られている、家電製品
や衣類の廃棄によるご
み増加問題。不用家電を不燃ご
みや粗大ごみ、古着を可燃ごみ
として出すと、ごみの量が増え、
焼却・廃棄するための経費がか
かってしまいます。

家電や衣類は、リサイクルの
対象です。資源ごみの日に出し
たり、集団回収に持ち込んだり
することで、リサイクル業者の
手に渡り、ごみではなく、リユ
ース・リサイクル品として扱われ、



▲要らない古着を捨てずにリサイクル

環境保護につながります。

町でも、ごみの減量化を目指
して、小型家電と衣類の特別回
収を8月21日、役場駐車場で行
いました。

当日は、新型コロナウイルス
感染症対策を行った上で、普段
回収ボックスに投入できないデ
スクトップ型パソコンなどの小
型家電に加え、今回初めて衣類
の回収を実施。小型家電約1、
500キ、衣類約740キを回
収しました。衣類を持ち込んだ
人からは「いつか着るだろうと
思い、なかなか整理できずにい
たけれど、この機会にリサイク
ルしようと思って持ってきた。
家の中もスッキリして良かった」
などの声がありました。
今後も、定期的に開催してい
きますので、ご協力をお願いします。

生活環境課

エネルギー環境対策係

☎ 582-2123

一人一人の取り組みが大切

ごみ減量化を目指して 小型家電と衣類を回収

持ち込む際の注意点

- 小型家電製品
- 乾電池は外してください。
- テレビなどの家電リサイクル対象商品は、販売店に引き取りを依頼するか、リサイクル券を購入の上、指定引取場所へ搬入しましょう。
- 衣類
- できるだけ汚れや破れ、濡れがなく、再び着られる状態の物を持ち込んでいただくようお願いいたします。
- 中身を確認しやすいように、透明もしくは半透明の袋に入れて持ってきてください。

◎ 不明な点は、上記担当課まで。

SDGs宣言のまち

町は福島信用金庫、三井住友海上火災保険と包括連携協定を結び、SDGs推進に向けて取り組んでいます。17の目標のうち、今月は「12：つくる責任 つかう責任」に関する内容を紹介します。まずは身の回りのことから取り組んでみましょう。



1_楽天イーグルスのホームページで町を紹介 2_当選者からいただいた声は町民ロビーに掲示しています

楽天ファンから3千件の応募 桑折町クイズキャンペーン

町は、仙台圏域を
はじめ、全国に桑折町
の魅力をPRするため、
め、オフィシャルスポ
ンサー契約を結ぶ楽天
イーグルスの公式アプ
リなどを活用し、6月
18日から8月31日ま
で、「献上桃の郷」桑
折町クイズキャンペーン
を実施しました。

問正解した人の中から
抽選で、町産桃や選手
直筆サイン入りグッズ
が当たるといった内容
全国から約3千件の
応募があり、桑折町を
広くPRできました。
応募に際して、「イー
グルスを応援してくれ
てありがとう。親近感
がわきました」「仙台
から近いんですね。コ
ロナが収束したら遊び
に行きます」などの声
が寄せられました。